

TRAMI 第8回公開フォーラム 質疑応答集

【第1部 講演】

「省エネに貢献し車づくりを革新するTRAMIの超小型電動パワートレイン技術研究」

	質問	回答
①	特になし	

「TRAMI研究方針」

	質問	回答
①	特になし	

【アンケートからの質問】

	質問	回答
①	AICEとの連携はどこまで進んでいますか？	情報交換に加え、TRAMI主催の産学連携講座での共同出展など、双方で協力しながら各所への出展を行っています。
②	TRAMIの活動事例等の発信はありますか？	TRAMIのWebサイト（ https://trami.or.jp/ ）にて情報を発信しています。 なお、研究成果の詳細については、TRAMI組合員/共同研究企業・賛助会員のみへの共有に限らせていただいております。
③	今後国に対して機械要素の研究の支援を手厚くする様な手段を取ることは出来ないのでしょうか？	TRAMIは産官連携にも力を入れています。 直近では2023～2025年度に、NEDO先導研究プログラムに参画し、大学との共同研究を通じて産官学連携を推進してきました。 さらに、どの企業でも参加可能な共同研究企業制度を設けており、参画企業がこれらの研究に加わることで、より強固な産学連携を目指しています。
④	5万rpmで出力・トルクはどれ位をターゲットとしていますか？	TRAMIは技術研究組合という性質上、要素技術の研究に特化しており、ユニットとしての目標は設定していません。また、回転数についても革新的な領域を目指すため、「超高回転（5万回転超）」を掲げていますが、特定の回転数は定めていません。
⑤	モーター小型化でユニットコストで見た際にコストは通常のePTと比べて下がるのか？	一般論としては、小型化により使用材料が減るなどの効果が期待できます。 ただし、TRAMIは技術研究組合という性質上、要素技術の研究に特化しており、コストは競争領域に該当するため、検討対象としていません。
⑥	特別講演のスライドを送って頂けませんでしょうか？	講師の方の所有資料となるため、TRAMIからの提供は控えさせていただいております。 ご理解のほど、よろしくお願いいたします。
⑦	ドイツでの研究の進展はいかがか？	世界各国でさまざまな領域・方向性の研究が進んでいます。 TRAMIでは、こうした研究に先んじるべく、日々取り組んでおります。